

SCRUM-Japan『MONSTAR-SCREEN-2』プロジェクトデータを用いた研究

研究目的およびその内容

中外製薬は、国立がん研究センターが運営する SCRUM-Japan 産学連携プロジェクト『MONSTAR-SCREEN-2』に参加しています。『MONSTAR-SCREEN-2』は、肺以外の進行固形悪性腫瘍を対象に、腫瘍の DNA・RNA・タンパク質の異常を網羅的に解析するプロジェクトになっています。

本研究では、上記プロジェクトより取得されたデータを社内で適切に利活用するための環境構築を行い、その上で悪性腫瘍領域の開発品に対するバイオマーカー検討を行います。

研究実施期間

2024 年 9 月 1 日～2034 年 12 月 31 日

研究に用いる情報

『MONSTAR-SCREEN-2』プロジェクト参画を通して中外製薬に提供された臨床情報、ゲノムデータ、病理画像データを使用します。

本研究における情報提供の範囲、公開方法

本研究における情報は中外製薬で保管・廃棄を実施いたします。

本研究で得られた情報は、国内及び海外（スイス、米国、シンガポール）にある中外製薬関係会社の間で共有される可能性があります。また将来、現時点では特定することはできませんが、国内外の規制当局に提供する可能性があるほか、国内外のコンサルタント、治験施設、委託先、導出候補先、サブライセンス先等がデータを参照する可能性があります。さらには、論文、学会、特許、申請資料等で公開する可能性があり、論文公開の場合には、データを研究用の公共データベースに提供する可能性もあります。

いずれの場合も、個人が特定できないように加工した後、共有・公開・開示します。

海外における個人情報の保護に関する制度は web 上で確認できます。

以下のリンク先は当社サイト外の外部サイトです。外部サイトに移動します。

<https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku>

研究責任者

中外製薬株式会社 田窪 亮子

文書作成日 2024 年 8 月 30 日

中外製薬株式会社